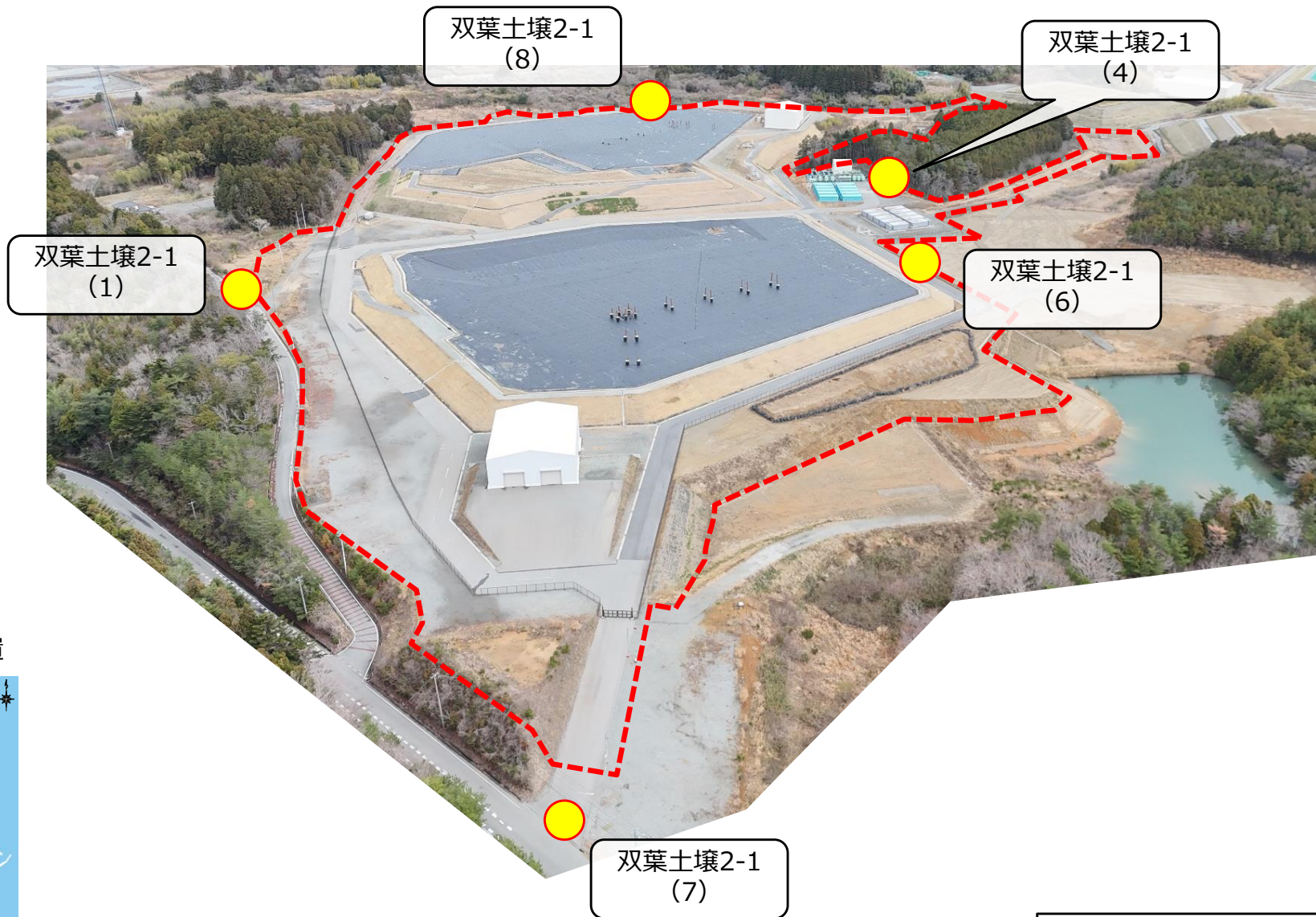


土壤貯蔵施設（双葉①工区西側）における 空間線量率の測定地点（月次測定）〈貯蔵中〉



☆: 施設の位置



【凡例】
● : 空間線量率測定地点

土壌貯蔵施設(双葉①工区西側)における 空間線量率の測定結果(月次測定)

<空間線量率>

[μ Sv/h]

日付	地点	双葉土壌2-1(1)	双葉土壌2-1(4)	双葉土壌2-1(6)	双葉土壌2-1(7)	双葉土壌2-1(8)
(工事前 2017年8月23日)		5.32	3.96	7.29 (2018年8月31日)	8.37 (2018年8月31日)	4.71 (2018年9月20日)
(貯蔵前 2018年9月17日)		3.85	0.73	0.19 (2020年4月3日)	0.61 (2020年4月3日)	0.39 (2022年1月20日)
2026年6月3日		1.90	0.44	0.19	0.46	0.37

凡例	工事前:施設造成工事開始前	貯蔵前:施設完成後、分別土壌搬入前
----	---------------	-------------------

土壌貯蔵施設（双葉①工区西側）における 周辺環境測定地点（月次測定）＜貯蔵中＞



☆: 施設の位置



【凡例】

◆: 地下水（井戸）中の電気伝導率等、放射能濃度

■: 放流先河川の放射能濃度

●: 地下水（集排水設備）中の放射能濃度

---: 敷地境界線

土壌貯蔵施設（双葉①工区西側）における 周辺環境測定結果（月次測定）2026年4月

◆地下水（井戸）中の電気伝導率等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流①	2018/9/10	(稼働前)	100
	2026/4/13	(貯蔵中)	65
上流②	2020/3/25	(稼働前)	19
	2026/4/13	(貯蔵中)	41
下流①	2018/9/10	(稼働前)	19
	2026/4/13	(貯蔵中)	27
下流②	2020/3/25	(稼働前)	83
	2026/4/22	(貯蔵中)	18
下流③	2021/10/27	(稼働前)	34
	2026/4/15	(貯蔵中)	150

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流①	2018/9/10	(稼働前)	6.8
	2026/4/13	(貯蔵中)	30
上流②	2020/3/25	(稼働前)	13
	2026/4/13	(貯蔵中)	58
下流①	2018/9/10	(稼働前)	11
	2026/4/13	(貯蔵中)	16
下流②	2020/3/25	(稼働前)	9.6
	2026/4/22	(貯蔵中)	11
下流③	2021/10/27	(稼働前)	7.2
	2026/4/15	(貯蔵中)	18

◆地下水（井戸）中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
上流①	2018/9/10	(稼働前)	ND	ND
	2026/4/13	(貯蔵中)	ND	ND
上流②	2020/3/25	(稼働前)	ND	ND
	2026/4/13	(貯蔵中)	ND	ND
下流①	2018/9/10	(稼働前)	ND	ND
	2026/4/13	(貯蔵中)	ND	ND
下流②	2020/3/25	(稼働前)	ND	ND
	2026/4/22	(貯蔵中)	ND	ND
下流③	2021/11/2	(稼働前)	ND	ND
	2026/4/15	(貯蔵中)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●地下水（集排水設備）中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
集排水設備①	2018/9/10	(稼働前)	ND	ND
	2026/4/7	(貯蔵中)	ND	ND
集排水設備②	2020/3/31	(稼働前)	ND	ND
	2026/4/7	(貯蔵中)	ND	ND
集排水設備③	2022/1/11	(稼働前)	ND	ND
	2026/4/7	(貯蔵中)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

■放流先河川の放射能濃度

測定日	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2018/9/3	(稼働前)		ND	ND
2026/4/14	(貯蔵中)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度/60 + セシウム137の濃度/90 ≤ 1

※本工区の浸出水処理施設は2025年4月以降、稼働停止中。

浸出水処理は土壌貯蔵施設（大熊④工区）の浸出水処理施設において実施。